

# 草の根通信

Vol.63 (2010年1月29日発行)



## 目次

特集「サンフランシスコ・ベイエリア大会」

02 広告

03 サンフランシスコ・ベイエリア大会、  
着々と準備進行中!

04 知ってそうで知らない

05 サンフランシスコ・ベイエリア

06 万次郎と船長 日米特別功労賞受賞!  
NYで式典開催

07 サンフランシスコの子どもたち、  
万次郎劇を演ず!

08 連載「万次郎夜話」

09

10 広告

11 協賛企業から

12 広告

12 事務局だより

協賛企業一覧

フィッシャーマンズワーフ

## 連載「万次郎夜話」

第5回「ジョン万次郎と「友愛」の思想」

## 協賛企業から

キヤノン株式会社

## 事務局便り

「フジヤマのトビウオ」、「マーメイド号」、  
「マッシー・ムラカミ」そして……」



2008年サンフランシスコAT&T球場の「ジャパニーズ・  
ヘリテージ・ナイト」の始球式で握手する藪投手と村上雅則さん

## 協賛企業一覧

平成20年度寄附協賛企業一覧



サンフランシスコの子どもたち、万次郎劇を演ず!

田中淳子



万次郎と船長 日米特別功労賞受賞! NYで式典開催  
「日米特別功労賞」受賞にあたって

中濱 京



知ってそうで知らないサンフランシスコ・ベイエリア  
ベイエリアって、どこを指すの?  
サンフランシスコ湾では泳げるの?  
シリコン・バレーってどこ?  
カリフォルニア・ワインを侍が造っていた?  
サンフランシスコ・ベイエリア大会、着々と準備進行中!  
サンフランシスコ・ベイエリアをたっぷり紹介!  
サンフランシスコ・ベイエリア大会  
サンフランシスコ・ベイエリア大会、着々と準備進行中!  
ギャビン・ニューサム市長からのメッセージ  
SFジャイアンツからのメッセージ

## 特集

サンフランシスコ・ベイエリアをたっぷり紹介!  
サンフランシスコ・ベイエリア大会



# 世界初。

ANAは世界に先がけて、ボーイング787を導入いたします。

※写真はイメージです。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER 

[www.ana.co.jp](http://www.ana.co.jp)

## 特集 サンフランシスコ・ベイエリア大会

## サンフランシスコ・ベイエリア大会、着々と準備進行中!

前号(62号)でお知らせしたように、2010年の第20回日米草の根交流サミット大会の開催地はサンフランシスコ・ベイエリア。8月24日(火)から31日(火)にかけて開催されます。マイケル・アマコスト大会実行委員長、メグミ・イノウエ事務局長や大勢のボランティアが日本の参加者の方々にすばらしい体験をしてみらおうと、現在さまざまな工夫を凝らしているところです。

サンフランシスコのギャビン・ニューサム市長からは、すばらしい歓迎の手紙が届きました。

大会のハイライトは数々ありますが、中でも注目すべきもののひとつは大リーグ観戦です。サンフランシスコ・ジャイアンツの



AT&amp;Tパーク

ご協力により、8月24日のナイトゲームにご招待されることになりました。しかも、日本人大リーガー第1号の村上雅則さんも日本から同行します。村上さんは1960年代にジャイアンツで活躍し、現在も野球を通じて日本とアメリカを結びつけるお仕事を続けています。野球をあまりご存知ない方も、この日ばかりは大リーグの雰囲気圧倒され、きっと楽しんでいただけることでしょう。

また、クロージング・セレモニーが開催される29日の夜は、咸臨丸のサンフランシスコ湾到着150周年を祝う提灯行列に参加できます。この提灯行列は75年ぶりとか。アメリカで提灯行列というのも粋ですね。



ジャパントウンでの夏祭り

## ギャビン・ニューサム サンフランシスコ市長からのメッセージ



ギャビン・ニューサムSF市長

サンフランシスコ郡、および同市を代表いたしまして、2010年8月に開催される第20回日米草の根交流サミット・サンフランシスコ/ベイエリア大会の開催を、心よりお喜び申し上げます。

特に、「咸臨丸」が日本の船舶として初めて米国、しかもサンフランシスコに到着して150周年を記念する歴史的な年に、サンフランシスコ/ベイエリアがこの大会の開催地に選ばれたことは大変光栄なことです。日本とサンフランシスコは、堅い友情で結ばれております。アメリカ国内で最初の「日本街」ができたのも、そして最初の日本総領事館が置かれたのもサンフランシスコでした。また、サンフランシスコが最初に姉妹都市提携をしたのも日本の大阪市でした。今回の日米草の根交流サミット大会は、私たちの地域と日本との交流をさらに促進する絶好の機会です。

サミット大会に参加される皆様に心から歓迎するとともに、お会いできる日を心待ちにしております。

## SFジャイアンツからのメッセージ

私たちジャイアンツの試合がサミット大会の最初を飾るイベントになることを光栄に思います。シンシナティ・レッズとの対戦は7:15PMからですが、その前に皆さまの大会を祝うためのいくつかの催し物も計画中です。

また、ジャイアンツファンやサンフランシスコ市民から愛されている村上雅則氏(愛称:マッシー)が、皆さまとごいっしょに球場にいらっしやることを心から歓迎します。我が球団は、大リーグの中で初めて日本人選手を受け入れました。1964年から2年間、マッシーは投手としてこの球団で活躍しましたが、彼こそ、46年前、日本人選手が大リーガーとなる道を切り開いた人物なのです。

この日の試合では、野球の分野で日米交流を促してきたパイオニア達の精神を祝したいと思います。

日本人大リーガー  
第1号の村上雅則さん

# 知っていそうで知らない サンフランシスコ・ベイエリア

シリコン・バレー

## ベイエリアって、どこを指すの？

サンフランシスコは誰でも知っている地名だけれど、「ベイエリア」ってどこを指すかご存知ですか？

サンフランシスコ・ベイエリアは、サンフランシスコ湾を巡る湾岸地域一帯です。この地域には9つの郡があり、北カリフォルニアの大都市であるサンノゼ市、オークランド市もこの地域に含まれます。なお、サンフランシスコは郡でもあり、市でもあるので、同市の市長は郡の長と市の長を兼ねています。

今年のサンフランシスコ・ベイエリア大会では、この地域一帯で開催されます。



ベイエリアの郡地図

## サンフランシスコはいつも晴れていて暖かい？

カリフォルニアの青い空…。カリフォルニア州ならどこでもお天気が良くて暖かく、年中Tシャツで過ごせる、と思っている人も多いようです。

しかし、サンフランシスコはさにあらず。夏でも一日の間に四季があると言われる。朝は湾からの霧があがってきます。ゴールデン・ゲート・ブリッジに霧がかかった写真を見たことがある方は多いでしょう。夏なら昼間は汗ばみますが、夕方になるとずっと涼しくなります。サミット大会は8月末ですが、重ね着のできる服装で出かけましょう。

(少し南に位置するシリコン・バレー地域などは一年中太陽が燦爛と降り注ぐ地域です。ベイエリア内でも気候の違いがあります)

## サンフランシスコ湾では泳げるの？

今年のサミット大会は夏ですから、サンフランシスコ湾で泳いでみたいという方もいるかもしれません。しかし、残念ながらサンフランシスコ湾での海水浴はおすすめできません。水温が夏でも極端に低く、潮の流れが急で大変危険です。映画「アルカトラズからの脱出」で有名なサンフランシスコ湾に浮かぶアルカトラズ島に監獄ができたのも、囚人が泳いで脱獄することが不可能と言われたから。けっして無茶をしなないでください。

## 特集 サンフランシスコ・ベイエリア大会

## シリコン・バレーってどこ？



シリコン・バレー

世界に名高いシリコン・バレー。でも、シリコン・バレーは市の名称でも街の名称でもなく、地図上で探すことはできません。サンタ・クララ郡の大部分、サン・マテオ郡の南部、そしてアラメダ郡の一部がこう呼ばれています。でも、バレーというから「谷」かと思うと、それらしき谷も尾根も見当たらず、車で走ってもひたすら平野が続いている感じ。けれど、見渡せばはるか彼方に山々が。日本でいう「谷」とはイメージが異なります。半導体の材料となることから、集積回路を使うIT分野の企業、工場、研究所、ビジネスが集まるこの地域をシリコン・バレーと呼ぶようになりました。

## カリフォルニア・ワインを侍が造っていた？

昨年10月から12月にかけて、中日新聞・東京新聞に長沢鼎(かなえ)という元薩摩藩士の生涯が連載されました。長沢は1852年生まれ。1864年、13歳の時に藩費留学生としてイギリスに向かいますが、その後アメリカ人の宗教家に出会ったことからニューヨークに渡って教団コロニーの自給自足の生活の中でワインを造るようになります。北カリフォルニア・ソノマ郡のサンタ・ローザに移ったのは1874年頃。彼のファウンテン・グローブ・ワイナリーは高品質のワインを醸造し、数多くの賞を受賞。カリフォルニア・ワインの名声を広めていくことになります。1934年に82歳でこの世を去るまで素晴らしいワインを生産し「ワイン・キング長沢」とも呼ばれましたが、その後の排日運動や戦争などで長沢の名前は日米ともにほとんど知られることはありませんでした。1983年に当時のレーガン大統領が来日し、「侍から実業家になった長沢鼎は私たちの生活を豊かにし、日米両国に多くのものをもたらしました」と演説の中で長沢に敬意を表しました。



波とゴールデン・ゲート・ブリッジ

## 万次郎と船長 日米特別功労賞受賞!NYで式典開催

## 「日米特別功労賞」受賞にあたって

ジョン万次郎直系五代目 中濱 京

さる11月10日、ニューヨーク日本商工会議所(JCCI)主催のアンニアル・ディナー(日米年次晩餐会)にて「日米特別功労賞」をホイットフィールド船長五代目のロバート・ホイットフィールド氏と中濱万次郎直系五代目として共に受賞する大変光栄な機会を頂きました。

この晩餐会は、日米財界人の交流親睦とビジネス強化を目的として毎年1,000人規模のビジネス・リーダーが参加するニューヨークで最大規模のものです。JCCIの狩野専務理事からの「ヤンキーズが昨夜優勝して市民は大喜びですが、これでヤンキーズ幹部が我々の晩餐会には出られなくなってしまい残念です。」の連絡は2009年の思い出となりました。



著者とボブ・ホイットフィールドさん

130人の子供達のコーラスで始まったディナーは温かい雰囲気になりました。会場は大きな丸テーブルが100卓ほど並び、タキシードとイブニングドレスの日米両国の紳士淑女で埋め尽くされました。

総合司会者でブロードウェイ・シアターのスターであるハワード・マクギリン氏がピアノに合わせて突然歌いだした美声に会場全体がうっとり聞き入りました。

私は、米連邦上院議員ダニエル・イノウエご夫妻、住友商事株式会社米州総支配人の品川ご夫妻、国際連合日本政府代表部の角大使ご夫妻、ニューヨーク総領事西宮大使ご夫妻のテーブルに着かせていただきました。



デュポン社会長も特別功労賞を受賞

合唱団

晩餐会にて

宴たけなわの頃、舞台のカーテンが再び上がり授賞式が始まりました。司会は、米国新日鉄社長の伊倉信彦氏とブリヂストン・アメリカ会長のマーク・エムケス氏でした。

私は、挨拶に次いで、万次郎の生まれ、船長との出会いから鎖国や太平洋戦争を経て両家がどのように交流を続けているかについて会場の大きなスクリーン3枚を使って10分間程プレゼンテーションしました。

併せて、日野原重明先生の「ホイットフィールド・万次郎友好記念館」へのJCCIファンドからのご寄付に対するお礼を述べ、私達のCIEについては活動の目的や、参加者が日米で30,000名を越えていることなどをご紹介しました。会場がシーンと静かになって聞いて下さり、話し終わった瞬間の拍手喝采をととても嬉しく感じました。

ロバート・ホイットフィールドさんのスピーチの後に、地球儀に鷲が乗ったデザイン美しくどっしり重いイーグル・オン・ザ・ワールド・アワードと賞状が両家に授与されました。個人に贈られる今年の日米特別功労賞は、デュポン会長のチャールズ・ホリデイ氏と、元メジャーリーガーの野茂英雄氏に授与され、基調講演はダニエル・イノウエ上院議員がなさいました。

私は今回、中濱を代表して受賞させていただきましたが、これは今日まで友情を守り続けてきた両家各世代の先祖、そして、その精神を継承させようと毎年活動をしているCIEの皆様を含め、多くの方々のご支援・ご協力の賜物であることを思い、厚く御礼申し上げます。

諸先輩方のご指導の下、これからも日米友好のお役に立っていきたく強く思いながら、紅葉の美しいニューヨークを後にしました。

サンフランシスコの子どもたち、万次郎劇を演ず！

# サンフランシスコの子どもたち、 万次郎劇を演ず！

田中淳子

「田中先生、元気？今でも万次郎のこと思い出してるよ。」ある晩、卒業した教え子の一人がフェイスブックを通してチャットしてきました。2年前の学芸会で、彼が万次郎の役を演じたのです。何年たっても、クラス全員がひとつになって万次郎の劇を成し遂げたことが、小学校の楽しかった思い出となっていて、とてもうれしく思いました。

私がサンフランシスコに移住してもう10年になります。現在公立クラレンドン小学校日本語プログラムで4年生担任をしていますが、アメリカに住む移民の一人として、大多数の中でなく少数民族の一員として生きることを、さまざまな形で学んできました。ここに住む子どもたちは、多様な人種と文化の中で生きています。自身のルーツを探り、民族意識やそれぞれの文化への尊敬の念を培い、日本人、日系人として、またどの人種であっても、誇りを持って生きることはとても大切なことです。そのためには、歴史を学ぶことは欠かせないことであり、教師として、歴史をいかに興味深く教えられるかは大きな課題ですが、歴史的事項を劇に取り入れることで、子どもたちの理解が深まると共に感動深く心に残っていくことを確信しました。

クラレンドン小学校の学芸会は、大きな学校行事のひとつです。今年も万次郎の劇を通して、彼の勇気ある生き方、日本開国時代に与えた影響と業績、そして日米関係の歴史を伝えるとともに、クラスのチームワークを育てる取り組みにしようと決めました。一カ月ほど前から子どもたちとともに万次郎のノンフィクション「shipwrecked!」の読解をしながら、役へのアイデアを出し合い、一人一人の思いを入れながら、場面ごとに台本を作っていました。嵐で漂流、鳥島での暮らし、アメリカ捕鯨船の救助、アメリカでの教育、カリフォルニアゴールドラッシュ、帰国、取り調べ、そして最後に著名人からの万次郎の業績を称えるスピーチで締めくくりました。コメディも交え、特に万次郎も歌ったという「おおスザンナ」をとり入れたカリフォルニアゴールドラッシュは、社会の体験学習で習ったこともあって大いに盛り上がりました。また、2010年の咸臨丸訪米150周年記念を祝うために、オバマ大統領、勝海舟、福沢諭吉などの役を作ったりしました。

子どもたちは、私の厳しい練習も苦にせず、毎日喜んで取り組み、12月17日学芸会本番では、見事なチームワークを発揮し、立派に演技しました。多くの観客からは「とても面白かった」「上手だった」といった反応がありましたし、何人かからは「万次郎はすごい人で大人として勉強になった」「子どもの成長ぶりがうかがえた」など、内容としても子どもの演技としても絶賛する声が多く、教師としてこの上ない喜びを感じました。

サンフランシスコ草の根交流サミットでまた演じる機会をいただけたことを、子どもたちは大変楽しみにしています。いまだに万次郎とホイットフィールド船長の家族の方々が何代にもわたって友好関係を続けておられること、子どもたちは感動しておりました。ご家族の方にお会いできること願っています。



著者の田中淳子さん

## 第5回 ジョン万次郎と「友愛」の思想



万次郎が通ったユニテリアン教会

「政権交代」が、2009年の流行語大賞を受賞したが、もうひとつ鳩山由紀夫首相が「流行」させたフレーズがある。それは、「友愛」である。

「友愛」といえば、鳩山一郎元首相が提唱した運動だと知られている。鳩山由紀夫・邦夫兄弟の祖父である。戦後の昭和27年、政界復帰の演説で「友愛革命」を主張したのが始まりだ。米国の思想家、エマソン(1803年～82年)の「人類愛」や孟子の「惻隱の心」などを説き、民主主義の確立のため「智」の必要性を主張し、智がないと衆愚政治になると主張している。

この思想は、政治論としてフランス革命の「自由・平等・博愛(友愛)」や、クーデンホフ・カレルギーの主張だといわれている。歴史的には、ユニテリアン信仰が原点である。正統派のキリスト教徒が信ずる「三位一体」(Trinity)を否定し、「神の唯一性(Unity)」を信ずる人々(Unitarian)が発祥で、異端視されてきた。近代となって米国で盛んとなる。

ユニテリアンは万人救済を教義とする。異宗教間の交流には積極的で、自由と理性と寛容を重んじ、権威への盲従を嫌う。エマソンらが中心で、「自然と神と人間が究極的に同一のものに帰する」という汎神論を主張し、東洋の宗教や思想に強い関心を示した。草の根デモクラシーや奴隷解放運動を推進し、リンカーン大統領らが理解者であった。



碑文 ホットフィールド船長と万次郎が通った教会であると記されている





咸臨丸難航図 (木村家所蔵、横浜開港資料館保管)



横浜開港資料館  
YOKOHAMA ARCHIVES OF HISTORY

エマソンが活躍していたころ、日本の漂流少年、ジョン万次郎が米国東部のフェアヘイブンで、救助したホイットフィールド船長の好意により教育を受けていた。船長は、日曜日にいつもの教会に万次郎を連れて行き、町の名士たちの家族席に座ろうとする。しかし、黄色人種の万次郎は黒人として扱われ、教会に連れてくるのを断られた。船長は万次郎を受け入れてくれる教会を探し、宗派を変えて「ユニテリアン教会」に行くことになる。万次郎少年は、捕鯨船の船主で、ユニテリアン教会の信者代表であったワーレン・デラノ（フランクリン・デラノ・ルーズベルト大統領の祖父）に可愛がられ、ユニテリアン信仰を深めていった。

米国でのユニテリアン運動の発祥は、1620年にメイフラワー号で英国を去り、マサチューセッツのプリマスに上陸した清教徒が結成した「会衆派」をルーツとしている。フェアヘイブンはプリマスの目先である。万教同根という縄文古神道のDNAを持つ万次郎とは不思議な縁である。

万次郎は日本人で第1号のユニテリアンとなったが、帰国後、幕府や土佐藩などで説明した米国の政治や社会、産業などの話は、エマソンらの草の根デモクラシー、ユニテリアンの思想であった。その影響を受けたのが、坂本龍馬であり、勝海舟、福沢諭吉らであった。

2010年の日米草の根交流サミット大会は、サンフランシスコ・ベイエリアで開催される。奇しくも、今年は日本のユニテリアンたち、すなわち福沢諭吉、勝海舟、そしてジョン万次郎たちを乗せた咸臨丸がサンフランシスコ港に到着してから150周年という年だ。資本主義の危機である現在、万次郎がアメリカから学んだ友愛を、日米の再生に活用すべき時ではないか。



次の花を咲かせよう。

世界を舞台に多岐にわたる分野で、  
様々なビジネスを創造してきました。  
それでも、まだまだ成長過程。  
人のため、社会のために、  
まだ見ぬ花を咲かせていきたい。  
私たちはこれからも創造し続けます。

すべては、  
ひとつの思いから。

[www.mitsubishicorp.com](http://www.mitsubishicorp.com)

 三菱商事



## キヤノンは「共生」の企業理念のもと、世界各地で地域に沿った活動を展開しています。

キヤノン株式会社 渉外本部社会文化支援部  
澤田澄子さま

「共生」とは、文化、習慣、言語、民族などの違いを問わずに、すべての人類が末永く共に生き、共に働いて幸せに暮らしていける社会を目指すものです。キヤノンではその実現に向けて、事業活動のみならず、様々な社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

主な活動分野は、人道・災害、環境保全、社会福祉、教育・学術、地域社会、芸術・文化・スポーツの6分野ですが、それぞれの地域社会、文化に沿った活動を行っています。日本では、子どもたちがデジタルカメラを使って身近な自然や環境を見つめ直すジュニアフォトグラファーズ、レンズ工作教室などキヤノンらしさを活かした様々なプログラムを実施しています。また、NPOなどの協力のもと行う自然保護プログラム、WFPチャリティウォークなど、社員が気軽にボランティア活動に参加できる機会を数多くもうけ、多くの社員や家族がこれらの活動を通じて、社会や環境への関心を深めています。

(キヤノン 社会・文化支援活動ホームページ [canon.jp/scsa](http://canon.jp/scsa))



写真1,2 : レンズ工作教室  
写真 3 : キヤノン自然保護プログラム  
多摩川プロジェクト



サッカーの素晴らしさと国際親善・交流を体感する「キヤノニックジュニアサッカー」



環境について楽しく学ぶ写真教室「ジュニア・フォトグラファーズ」

## 共生。よき企業市民として。

すべての人々が、豊かに暮らしていける社会のために。  
キヤノンは「共生」の企業理念のもと、芸術、文化、教育、スポーツなど、世界各地で、さまざまな社会・文化支援活動を行っています。



make it possible with canon

キヤノン株式会社 〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2 [canon.jp](http://canon.jp)

## 事務局だより

事務局長 森 信之

## “フジヤマのトビウオ”、“マーメイド号”、“マッシー・ムラカミ”そして……

1949年、全米水泳選手権大会に出場し、参加全4種目で世界新記録を樹立して、敗戦に打ちひしがれた日本国民を熱狂させた“フジヤマのトビウオ”、古橋広之進さんが昨年永眠しました。古橋さんの大活躍は当時日本国内だけでなく、海外、特にカルフォルニアの日系人に大きな勇気と感動を与えてくれました。

戦後まだ日本が占領下にあり、国交も結ばれていなかった米国のロサンゼルスで開催された大会に古橋さんが参加できたのは、水泳関係者やGHQ最高司令官マッカーサー元帥の特別な配慮、そして在米日系人の選手派遣費全額負担など様々な支援と協力があつたからでした。

日本水泳選手団一行に自宅を提供し家族全員で温かいもてなしをされた、日系二世のフレッド和田さんもその一人でした。戦時中は敵対する二つの祖国の狭間で他の日系人同様大変苦勞されましたが、日米の友好・交流に一生を捧げた英雄です（詳しくは高杉良著「祖国へ、熱き心を」を参照）。

1962年、堀江謙一さんはパスポートもビザも持たずに、マーメイド号で世界初の太平洋単独航海に成功。密入国でしたが、当時のサンフランシスコ(SF)市長が「コロンブスもパスポートは省略した」と、尊敬の念をもって名誉市民として受け入れました。

1964年には、日本人大リーガー1号として村上雅則さんがSFジャイアンツで活躍し、野茂、イチロー、などの日本人大リーガーのさきがけとなりました。

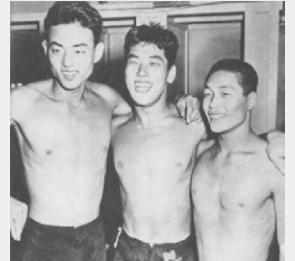
この2人を米国で家族同様に温かくお世話したのが日系人のボブ・井上さん（実行委員会の事務局長、メグミさんの義父）でした。ボブさんは多くを語りませんが、戦争中には強制収容所生活など大変苦勞されたことと思います（当時の日系人の生活は山崎豊子著「二つの祖国」などに詳しい）。

さて、今年の日米草の根交流サミットは日米の交流の原点であるSFとその周辺で開催されます。

また、本年は日米交流の第一歩となった咸臨丸のSF寄港150周年の記念すべき年にあたります。CIEが共催する「日米草の根交流サミット大会」も第20回目の節目の大会となります。

SFは非常に魅力に溢れた粋な街であり、世界中の人種が暮らす（2003年の統計では白人は43.6%）国際都市です。美味しい料理を味わいながら、豊かな自然の中で日米の交流の原点であるSFで、150年にわたる日米の歴史を振り返りつつ、あらたな友情を育んでいただけるよう、現地では盛りだくさんの企画を準備して皆さんの到着をお待ちしています。

是非ご期待ください。



1949年8月 全米選手権  
1500M自由形1~3位を全て  
日本人が占めた。  
左から2位橋爪、1位古橋、  
3位田中



1962年 単独ヨット太平洋  
横断を果たし、SFに到着した  
堀江謙一さん。



堀江さんから贈られたこの  
帽子を、ボブさんは家宝と  
して今も大切に保有してい  
ます。

## 平成20年度協賛企業一覧

アイシン精機株式会社／愛知製鋼株式会社／アサヒビール株式会社／NTTコミュニケーションズ株式会社／キッコーマン株式会社／  
キヤノン株式会社／キリンホールディングス株式会社／コカ・コーラセントラルジャパン株式会社／四国電力株式会社／  
新日本石油株式会社／住友化学株式会社／全日本空輸株式会社／株式会社大庄／武田薬品工業株式会社／中部電力株式会社／  
株式会社デンソー／東京海上日動火災保険株式会社／東京電力株式会社／東北電力株式会社／豊田合成株式会社／  
トヨタ自動車株式会社／豊田通商株式会社／トヨタファイナンシャルサービス株式会社／トヨタ紡織株式会社／株式会社永谷園／  
株式会社ニフコ／日本郵船株式会社／日本ユニシス株式会社／パナソニック株式会社／日野自動車株式会社／  
富士ゼロックス株式会社／株式会社ブリヂストン／三井住友海上火災保険株式会社／三菱商事株式会社／明治安田生命保険相互会社／  
矢崎総業株式会社／株式会社菱食